

试题编号：223 试题名称：日语二外

注意：答题一律答在答题纸上，答在草稿纸或试卷上一律无效

一、次の言葉の読み方を書きなさい。(7点)

両替	番組	採用	中止	勧める	電灯	案内	似合う
絵画	歓迎	曇る	楽しむ	就職	病室	見直す	表す
池袋	穏やか	猿	空欄	見物	洗濯機	育つ	説明
満足	奉る	笑顔	握る				

二、下線の言葉を漢字に書き換えなさい。(5点)

1. センセイは文学のコウギをしています。
2. 自分のナマエも書けないほどキョウイクがない。
3. チキュウは太陽をチュウシンにしまわっている。
4. キュウリョウが安いですから、ヤメルことにします。
5. シンガクできることを望んでいますが、ユメかもしれません。
6. カンタンなフクソウでお越してください。
7. あの人のシトヤカさは皆のヒョウバンになっている。
8. トシのコウツウが渋滞している。
9. ニチジョウの会話の中で「四面楚歌」というセイゴがよく使われる。
10. サイショのかんがえは、フシギです。

三、次の _____ に入れる言葉を A、B、C、D から一つ選びなさい。(10点)

1. 君 _____ 言うことはよくわかりました。けれども、ぼくはそう思いません。
 A は B の C と D を
2. どんな人 _____ できますよ。かんたんですから。
 A か B でも C では D ほど
3. 電車を待っていたとき、私は友達 _____ 名前を呼ばれました。
 A を B が C に D で
4. 授業は、何時に始まる _____ 知っていますか。
 A か B が C と D を
5. 道 _____ こんでいたので、遅れてしまいました。
 A で B を C が D に
6. 私の意見は、あの人の意見 _____ 違います。
 A を B より C に D と
7. あたまりたい _____ 熱もあるから、きょうは休みます。
 A と B が C で D し
8. 見てください。あそこに「あぶない」 _____ 書いてあります。
 A を B に C と D で
9. 一週間 _____ 2 かいぐらいテニスをします。
 A が B に C も D と
10. その仕事、わたし _____ させてください。

A を B が C に D で

四、次の文ののところに何を入れますか。A、B、C、Dからいちばんいいもの一つを選びなさい。(10点)

1. この靴は、あの靴より _____ です。
 A はきわるい B はきやすい
 C はきやさしい D はきほしい
2. これは、ずいぶん古いものの _____。きっと高かっただろう。
 A ようだ B そうだ
 C ほどだ D らしい
3. 君にたのまれたら、やる _____ ない。
 A だけ B しか
 C さえ D のみ
4. 田中さん _____、もう帰りました。
 A なら B で
 C から D では
5. このごろ高いビルが多くなって _____。
 A きた B いった
 C いく D みた
6. 明日の会のために、飲み物をどのぐらい用意して _____ しましょうか。
 A おり B しまい
 C あり D おき
7. 日本では、 _____ とき、「さようなら」と言います。
 A かえった B かえって
 C かえる D かえていた
8. 私は、弟に _____ と思って、この本を買いました。
 A 読ませよう B 読ませる
 C 読みたい D 読んで
9. 山下さんは、来月 _____ かもしれません。
 A 結婚します B 結婚して
 C 結婚する D 結婚しよう
10. 先生の趣味をお _____ しました。
 A たずねられ B たずね
 C たずねて D たずねって
11. 山田さんは、遅れます。電車の _____ そうです。
 A 事故だ B 事故で
 C 事故の D 事故が
12. 私は、子供のときけがをして、入院 _____ ことがあります。
 A する B しない
 C して D した
13. テレビを見たい人は、 _____ かまいません。
 A 見ては B 見たら
 C 見ても D 見ると
14. 3日練習してすこし運転 _____ になりました。

- A できるように B できたようで
 C できるように D できたように
15. 先生は、何をお飲みに_____か。
 A います B します
 C あります D なります
16. 三上さんは風邪を_____ような顔をしています。
 A ひき B ひいて
 C ひいた D ひくの
17. 私は友達に_____、とても恥かしかったです。
 A 笑って B 笑えて
 C 笑わせて D 笑われて
18. お酒を_____過ぎて顔が赤くなりました。
 A のむ B のみ
 C のんだ D のんで
19. 学生たちはこれからいろいろなことを_____いくだろう。
 A 経験する B 経験して
 C 経験した D 経験しよう
20. 私がまだ帰っていなければ、_____いいです。
 A 待たないのは B 待たなくでは
 C 待たなくても D 待たないでも

五、次の会話の_____にはどんなことばを入れたらいいですか。A、B、C、Dからいちばんいいもの一つを選びなさい。(10点)

1. 「カレーライスとおそばとどちらがいいですか。」
 「カレーライスはいつも食べますから、今日はおそばを食べる_____。」
 A ことでしょう
 B ことがあります
 C ことにしましょう。
 D ことができます
2. 「可愛い犬ですね。」
 「ええ、子供たちと遊べると思って_____。」
 A うれしいです
 B うれしいつもりです
 C うれしいところです
 D うれしがっています
3. 「ここでギターをひいてもかまいませんか。」
 「_____。」
 A はい、ひいてはいけません
 B はい、ひいてもいいです
 C いいえ、ひいてもいいです
 D いいえ、ひいてもかまいません
4. 「話しているのは千代子さんじゃないか。」
 「_____。千代子さんは今寝ているはずです。」
 A はい、千代子さんだそうですよ

- B はい、千代子さんのようですよ
C いいえ、千代子さんらしくないですよ
D いいえ、千代子さんじゃなさそうですよ
5. 井上：どうしましょうか。
松下：社長に_____ かどうか。
A うかがってみても
B うかがってみると
C うかがってみるなら
D うかがってみたら
6. 「あの人をごぞんじですか。」
「いいえ、_____。」
A ごぞんじません
B ぞんじません
C ぞんじしていません
D ごぞんじではありません
7. 先生：今日のPTAにお母さんは_____か。
学生：はい、母はまいります。
A いらっしゃいます
B いません
C よります
D あいます
8. 「課長、今日は熱があるので、_____ いただきたいのですが。」
「はい、わかった。じゃ、お大事に」
A 休まれて
B お休みになって
C お休みいたして
D 休ませて
9. 王：「佐藤先生、何時ごろ_____か。」
佐藤先生：「私は四時ごろ帰ります。」
A 帰ります
B お帰りです
C お帰りします
D 帰っている
10. 「今度の旅行では、珍しい本を手に入れたんですよ。ちょっと_____か。」
「それはぜひお願いします。」
A 見せてあげましょう
B 見ます
C 見てもらう
D 見てくれる

六、文とだいたい同じ意味の文はどれですか。A、B、C、Dからいちばんいいものの一つを選びなさい。(5点)

1. 山田さんは佐藤さんに電話番号をたずねました。
A 山田さんは佐藤さんに電話番号を教えました。

- B 山田さんは佐藤さんに電話番号を見せました。
C 山田さんは佐藤さんに電話番号を聞きました。
D 山田さんは佐藤さんに電話番号を書きました。
2. あそこは危険ですから、入るな。
A あそこはせまいから、入らないでください。
B あそこはくらいから、入らないでください。
C あそこはあぶないから、入らないでください。
D あそこはきたないから、入らないでください。
3. 課長の意見を聞いてみましょう。
A 課長が何をみているか聞いてみましょう。
B 課長が何をかえているか聞いてみましょう。
C 課長が何をかんがえているか聞いてみましょう。
D 課長が何をこなっているか聞いてみましょう。
4. このつくえはひきだしが小さいのでつかいにくい。
A このつくえはてきとうです。
B このつくえはふべんです。
C このつくえはとくべつです。
D このつくえはだいじです。
5. 帰りに友達の家によって、話しました。
A 友達と話をする前に家へ帰りました。
B 家へ帰って友達の家で話しました。
C 家へ帰る前に友達の家で話しました。
D 家へ帰ってから、友達のうちへ話しに行きました。
6. 伊藤さんは小さい字が見えないようです。
A 伊藤さんはかがみを忘れてしまいました。
B 伊藤さんはめがねを忘れてしまいました。
C 伊藤さんはでんとうを忘れてしまいました。
D 伊藤さんはじてんを忘れてしまいました。
7. もうすぐ日が暮れます。
A もうすぐ夜になります。
B もうすぐ昼になります。
C もうすぐあしたになります。
D もうすぐらいねんになります。
8. 松下さんは何でも召し上がります。
A 松下さんは何でも食べます。
B 松下さんは何でも洗います。
C 松下さんは何でも読みます。
D 松下さんは何でも聞きます。
9. 私はお見舞いにかがいます。
A 私はお見舞いにきます。
B 私は先生に会います。
C 私は病院にいきます。
D 私は図書館にいきます。
10. おとうさんはいすにおかけになりました。

- A おとうさんはいすにたちました。
- B おとうさんはいすにすわりました。
- C おとうさんはいすによこになりました。
- D おとうさんはいすにたおれになりました。

七、短文作り (10 点)

- 1. …そうだ (様態)
- 2. …ながら…
- 3. …かどうか…
- 4. …たばかりだ
- 5. たとえ…ても…

八、中文和訳 (10 点)

- 1. 虽是片别说蔬菜就连都草都不长的砂地 (砂地), 可只要能引 (引く) 进水, 土地改良也是有可能的。
- 2. 雨连续下了三天, 本以为今天会停的, 但是, 竟比昨天下得还厉害。
- 3. 医生说, 多休息为好, 但一想到工作, 却不能那样做。
- 4. 香烟对健康没有好处, 这是尽人皆知的。话虽如此, 戒烟可不那么容易。
- 5. 随着电子工程学的进步, 性能更好的计算机已被社会各个领域广泛应用。
- 6. 看样子除了这条路之外, 再没有别的路可到车站去的了。
- 7. 现在, 不仅是年轻人, 而且老年人也根据自己的情况, 积极参加体育活动。
- 8. 人的价值是不能用拥有多少金钱衡量的。

九、和文中訳 (20 点)

- 1. 目的は世界中の平和、人類の幸福にあることはわかっている。富の不平均も、殊に食えない人間の運命を今のままにしておくことよくないことも知っている。しかし、それをどうしたら一番いいか、それはわかっているようでわかっていない。
- 2. 私がここでいう“戦後”とは、昭和二十年八月一五日後という明確な日付からではなくて、所得倍増政策や高度成長政策が採られ始めてからのことである。それまでは、手の文化に限っても、なおそれは伝統的に生き残っていた。生活の中にも、まだ温かいぬくもりがとどまっていた。
- 3. われわれは、小学生のころまでは、なんでも知りたがった。親からうるさがられるほど、これは何、これはなぜ、というふうに、あらゆることがらについて好奇心にみちに質問を發した。
- 4. ふるさとは、都会で生まれ育った人達が自分のルーツ (祖先) を知るために、祖先の歴史を知るために、あるいは自然のありがたさや恐ろしさを知るために尋ねていくところになってくると思います。
- 5. 当地は毎日秋晴れの好日が続いておりますが、御地はいかがでしょうか。ご一家のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

十、読解文 (13 点)

文章 1

私の勤めているのは防犯用カメラを作る会社で、近年来、よく売れる。社長はうれしそうな顔をしている。ボーナスを多くもらいたい私たち社員にもいいことである。だが、私

は時々それを見てなんだか変な気持ちになる。

生まれてから少年時代を通して、私がずっと田舎で兄貴に世話をしてもらって暮らしていた。昼、兄は畑の仕事に出かけ、私は学校に行く。その場合、家が留守になることがよくあった、しかし、①門に錠なんかかける日はほとんどなかったと今でもはっきり覚えている。夜、特に夏の夜、暑いためか、門が開けたままの日もよくあったものである。それは私の家だけでなく、村全体がそうでもあった。

その後、勉強と仕事の関係で都市に住んでいた私は故郷へ帰る暇がなかった。②これではいけないと思って、ある年、十年ぶりに兄の家へ（昔は私の家でもあったけど）帰って一週間ほど過ごすことに決めた。第一次高度経済成長期のおかげで、農村部の変わり様はもちろん、兄の家の様子も昔よりだいぶ変わった。藁の家が瓦の家へ、竹で編んだ門が木製の門へと。変わりのないには兄がやはり農業をしていることである。

次の日、ちょっと兄に手伝ってあげようと思って兄と一緒に畑へ行くことにした。出かける時、兄が門に錠をかけるのに気づいた。そして光っているその錠を見て、もう何年間も使ってきたことが分かる。

「兄さん、なんで錠をかけるの。」

「このごろ、泥棒の活躍が活発なんだ。」

泥棒の働きをこういうふうにするのも初めて聞いたのである。ユーモラスな兄貴。

それから数年経てまた一度故郷へ帰る機会があった。確かちょうど第二次経済高度成長期の半ばの頃だった。挨拶ぐらいしかできない時間だったが、今度見た様子にもっと驚いた。新しく建てた家の立派さはもちろん、家の門の材料も非常に贅沢なのである。門、窓、ベランダから屋上口までステンレスの鉄格子にしっかり囲まれている。

「うちにも防犯カメラがすえてあるのよ。そして弟の会社が作ったものを選んだんだわ。」と兄嫁も自慢そうに説明してくれた。

「なんで自分の家を監獄のように作っているんだい。」

「このごろ、泥棒の人口がひと昔より盛んに増えたんだ。」と昔ながらの口調。

「違うだろう、兄さんの家が豊かになったためだろう。」と私は冗談半分で言ったら。

「それはそうだが、防犯意識が高まったのもおれの進歩だぜ。」と兄貴。

人々の災害予防意識が高まってきたことは賞賛すべきである。「予防は何より大切なものだ」というスローガンを最近耳にする。ところが、私はなんとなく③昔の風情が懐かしい。普段の暮らしの中で防犯意識があんまり高まりすぎると、ノイローゼになるんじゃないかと思う。

これから第三回、第四回経済高度成長期が相次いできたら、この世の中はどう変わっていくのかととても④心配している。

(注1) ステンレス：不錆鋼とも言う

(注2) 据える：物を動かさないように固定する

(注3) 兄嫁：兄の妻

(注4) スローガン：ある主張を簡潔に表した標語

(注5) ノイローゼ：神経質

問1 ①「門に錠なんかかける日はほとんどなかった」とあるが、どうしてか。

- 1 貧しくて錠を買うお金がなかったから。
- 2 村全体はそうになっていたから
- 3 防犯カメラがすえてあったから。
- 4 泥棒がいなくて安全だったから。

問2 ②「これでは」の「これ」は何を指しているか。

- 1 出かけるとき、ドアを開けたままということ。
- 2 家がずっと留守になってはいけないこと。
- 3 長い間故郷へ帰っていないこと。
- 4 泥棒に入られてものを盗まれること。

問3 ③「昔の風情が懐かしい」とあるが、何を言っているのか。

- 1 田舎の静かさが懐かしいこと。
- 2 防犯カメラのない昔の時代。
- 3 兄と一緒に畑仕事に出かけたこと。
- 4 楽しかった少年時代の生活。

問4 ④「心配している」とあるが、筆者は何を心配しているか。

- 1 社会治安がこのまま悪化していったら大変なことになること。
- 2 経済状況が悪くなったら会社の防犯用カメラが売れなくなること。
- 3 これから兄の家は泥棒に入られない風情がなくなること。
- 4 昔ながらの田舎でしか見られない風情がなくなること。

問5 昔、村の人たちは門に錠をかけない理由はどれか。本文の内容に最も合うものを選びなさい。

- 1 昔の人は防犯意識がなかったり、弱かったりしたから。
- 2 昔、錠なんかを買い求めることができなかつたから。
- 3 昔は社会環境がよく割合に安全で安心感があつたから。
- 4 昔、村全体はとても貧しくて泥棒に盗まれるものはなかつたから。

問6 筆者は何を言いたいのか。

- 1 ときどき生まれたところをたずねなければならない。
- 2 出かけるとき、どうしても錠をかけなければならない。
- 3 生活が豊かになるとともに社会も不安になるのはおかしい。
- 4 防犯意識の高い、兄のような人を賞賛すべきである。

文章2

子供たちがやっと眠って土曜日の午後11時。

家事を終えた私は電話の前に座り、しばらく時計とにらめつた。一週間の中で最も緊張する時間が流れます。やがて、コール音。深呼吸をして受話器をとると、①聞きなれた声が耳の奥に響きます。

「こんばんは、ぼくです。子供たちは寝ましたか」

電話の相手はさっきまでここにいた夫。ちょっとていねいな話しかたは、隣の部屋のベランダからです。仕事の都合で携帯電話を買ったものの、予想していたほど電話はかからず、「つまらなから②君も電話かけてくれよ」

「あら、あなたがかければいいじゃない」

というのが始まりでした。それ以来五ヵ月、週一回の近距離電話が習慣となりました。始めは子供のままごとみたいだとばかりにしていたのに、いつもと違う夫との会話にいつの間にか引き込まれ、③今ではこの時間をどきどきして待つようになりました。

「芽、出たね。この間まいた種の。あの花、なんていう名前だったっけ…」

「今日の夕陽、見てた『すごかったわね、あの色。明日も晴れね、きっと』」

「昨日、本屋でおもしろい本、見つけたよ。読み終わったら回すから、感想聞かせろよ」

特別な意味はないけれど、日常ではなかなかできない会話を5分ぐらい続けて、「じゃあ、おやすみ。…また明日」

ということばで電話は切れます。

ちょっと体の向きを変えれば、ガラス戸越しに電話中の夫の姿が見えるはず。距離はたった10メートル。糸電話でも十分だし、受話器を持たずに話したほうがよほど合理的なことはわかっているのですが…。結婚して13年。共働きの忙しさもあって、いつごろからお互い自分中心にしかものが考えられなくなりました。そしてちょっとした心のズレをどこかで感じながら、④それを当たり前のこととあきらめて生活していたように思います。けれど、電話というのは不思議なものです。

「外、寒いでしょ。風邪ひいちゃダメよ」

なんて、顔を見たらなかなか言えないことが自然にいえるのです。

週末のこの5分間は、もちろん子供たちには内緒の時間。翌日からはすっかり父親に戻った彼と、また育児と仕事に追われる生活が始まります。でも、そんな日常のすべてを忘れて、二人がお互いのことだけを考えて語り合えるこの近距離電話はなぜかいつも新鮮で、私にとってかけがえのないものとなっています。

ガラス戸越しの5分間。来週は私がコールする番です。

(金山多美「ガラス戸越しのラブコール」『NTTふれあいトーク大賞 97』NTT出版1998年に基づいて)

(注1) にらめる：みつめられる

(注2) コール音：電話の呼出し音

(注3) ままごと：子供が玩具などを使って炊事や食事のまねごとをする遊び。

(注4) 引き込む：人の心を引き寄せる

(注5) ズレ：ずれること。くいちがい。

(注6) 内緒：内々の秘密であること。

(注7) かけがえ：かわりとして用いるもの。かわり

問1 ①「聞きなれた」とあるが、なぜもう「聞きなれた」か。

- 1 毎週の土曜日にかかわらず電話してくれるから
- 2 筆者のご主人からの電話だから
- 3 筆者が自分にかけて電話だから
- 4 土曜日のほかの日もよく電話してくれるから

問2 ②「君」とはだれのことか。

- 1 筆者
- 2 筆者のご主人
- 3 筆者の子供
- 4 筆者の友達

問3 ③「今ではこの時間をどきどきして待つようになりました」とあるが、どうしてそうなったのか。

- 1 ふだんはあまり電話がなくてうけるのはうれしいから
- 2 子供のままごとみたいでおもしろいから
- 3 夫との近距離電話の魅力を感じたから
- 4 ふだん話してはいけないことが話せるから

問4 ④「それ」はどのようなことか。

- 1 電話中の夫の姿が見えること
- 2 結婚してからずっと共働きすること
- 3 近距離電話をすること
- 4 こころのズレを感じることに

問5 近距離電話について、筆者が述べていることと合っているものはどれか。

- 1 近距離電話は、相手も見えるからとても楽しい経験だ。
- 2 近距離電話は、週に1回しかないからとてもめずらしい。
- 3 近距離電話で、夫婦二人だけのことを話し合えるようになる。
- 4 近距離電話で、子供に聞かれてはいけないことを言える。

問6 この文章で筆者が言いたいことはどれか。

- 1 ていねいな言い方で電話したら、人と人との関係が深まる。
- 2 夫婦の間でも、いつも電話で交流するのが必要だ。
- 3 子供に内緒で電話するのはよくないことだ。
- 4 夫婦二人だけのことを考えて語り合うのがいいことだ。

文章3

次の会話を読んで下のグラフの問題に答えなさい。

ジャンル：日本人はみんな教育程度も生活水準も同じぐらいで、いい仕事につくことも高い地位につくことも、本人の努力次第。たしかに全体的にみればとても均質で平等な社会ですね。でも外国人からはお金持ちだと言われるのに、そう思っている人が1%もいないには不思議ですね。

田中夫人：今の日本で、普通の人が「自分の生活が豊かだ」と思うのは難しいんじゃないかしら。

ジャンル：どうしてですか。

田中夫人：生活物価や教育費が高いからでしょうね。外国に比べて高いお給料をもらっていても、物価が高いですから、生活に余裕がある感じがしないんですよ。

ジャンル：物価が高い。確かにそれはそうですね。

田中夫人：だから「日本」という「国」は豊かになったんですが、国民一人一人はあまり実感を持ってないんだよ。

ジャンル：私が思うには、物価が高いのもそうなんですが、みんな忙しくて時間の余裕がないですよ。それも豊かに思えない理由の一つではないでしょうか。

田中夫人：本当ね。家族みんなで一緒に過ごしたり、好きなことをする時間をもっとあればいいわね。

こういう日本人はどんな時生きがいを感じているのだろうか。「充実感を感じる時」1999年のアンケートを見てみましょう。

女性のほうがより多く感じているのは「家族団らん」と「友人との雑談」です。友人とのおしゃべりの楽しさ、これはいかにも女性らしいですね。この数は男性の「家族団らん」とほぼ同じパーセントです。一方男性のほうが予想通り、「仕事」と「スポーツ」が上位にあります。しかし、「仕事」よりも家族のほうがわずかですが、上回っているのが、最近の傾向でしょう。「スポーツ」は三位でした。「ゆったりした時」を過ごす幸せは男女共通でした。

[問い] グラフの①-⑤に次の項目を当て嵌め、適当な組み合わせを一つ選びなさい。

- A：家族団らんの時
- B：ゆったり休養している時
- C：趣味やスポーツに熱中している時
- D：友人や知人と会合、雑談している時
- E：仕事に打ち込んでいる時

① ② ③ ④ ⑤

1 A B D E C

2	B	D	A	C	D
3	D	A	B	E	C
4	D	C	E	A	B

充実感を感じる時 (1999 年)

